



市議会ホームページ



市議会公式Facebook



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

未来を担う子どもたち

小矢部市の明るい未来を担う子どもたちは、コロナ禍においても元気いっぱい活動しています。



(写真：石動西部こども園運動会の練習)



補正予算の概要	2	委員会報告	12
議長・副議長就任あいさつ	2	閉会中委員会開催状況	12
審議議案・議員別賛否状況等	3~4	次回議会日程	12
審議経過・議員表彰・人事案件	4	会務報告	13
特別委員会の廃止・設置	4	市外からの行政視察	14
議員構成	5	編集後記	14
代表・一般質問	6~11	議会アンケート	14

一般会計補正予算・条例の一部改正など

10議案を議決しました

9月2日から18日までの17日間を会期として9月定例会を開会しました。9月定例会では、市長から令和2年度小矢部市一般会計補正予算、条例の一部改正、小矢部市監査委員の選任同意についてなど議案9件、議員から議員提出議案1件が提出され、それぞれ原案のとおり可決・同意等しました。

なお、令和元年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分及び令和元年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など9議案については、新たに設置した決算特別委員会にて12月まで継続審査することになりました。その他、令和元年度小矢部市継続費精算報告についての報告を3件受けたほか、請願1件を処理しました。

◎ 9月補正予算の概要

議案第47号 令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第6号）
補正額 2億4,199.3万円 累計予算額 181億4,130.2万円

《主な事業》

- ・情報教育環境整備事業費（国庫補助金を活用） 4,297 万円
GIGAスクール構想の実現に向けたネットワーク上のトラフィック負荷分散、IPアドレス不足対策、教職員用タブレット端末の整備
- ・新生児特別定額給付金給付事業費（国庫補助金を活用） 1,520 万円
令和2年4月28日（特別定額給付金基準日の翌日）以降に生まれ、小矢部市に住民登録された新生児に対し1人10万円を支給
- ・児童福祉対策費（国庫補助金を活用） 1,223.5万円
子どものインフルエンザ予防接種助成を拡充
- ・感染予防費（国庫補助金を活用） 1,009.5万円
高齢者等のインフルエンザ予防接種に係る自己負担額を軽減

議案第48号 令和2年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 1,985.3万円 累計予算額 29億5,199.3万円

《主な内容》

決算の確定に伴う基金積立金の増額

議案第49号 令和2年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）

補正額 67.6万円 累計予算額 9億2,957.6万円

《主な内容》

決算の確定に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増額

※補正予算の詳細については、市ホームページをご覧ください。

議長 就任あいさつ 副議長



議長（第52代）
藤本 雅明

ふじもと
まさあき



副議長（第57代）
加藤 幸雄

かとう
ゆきお

このたび、令和2年9月議会におきまして、議員の推挙により、小矢部市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、いまだ終息が見えず、本市においても、市民生活や地域経済等に多大な影響を与えており、引き続き新型コロナウイルス対策が重要な課題であると考えております。また、人口減少や少子高齢化の進行など、本市を取り巻く環境が厳しさを増す中、さまざまな課題の解決に向けて議論を尽くし、市民の皆様が安全で安心して暮らすことができる、快適で持続可能なまちづくりに努めていくことが、私たち議員の責務であると考えております。

議会の果たすべき役割を十分認識し、本市の未来をより明るいものとするために、最善の努力を尽くす決意でございますので、市民の皆様方には、これからもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。議長・副議長就任のあいさついたします。

9月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

区 分 (主な内容)		議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
			登	松	合	口	室	藤	田	本	井	島	田	田	田	田	田	田	田
補正予算	議案第47号	令和2年度小矢部市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第48号	令和2年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第49号	令和2年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) (補正予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の改正	議案第50号	小矢部市ケーブルテレビネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・ケーブルテレビへの加入率向上を図るため、CSデジタル放送を受信しない場合においても4K放送番組を視聴できる利用区分を設けることに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第51号	財産の取得について ・GIGAスクール構想に係る児童生徒用タブレット端末の購入	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	同意第24号	小矢部市監査委員の選任同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第25号	小矢部市教育委員会委員の任命同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第26号	小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について (人事案件の概要は4ページを参照ください)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	請願第1号	コロナ禍による需要の消滅と在庫増の影響から米価下落を阻止するための請願 請願者 農民運動富山県連合会 代表 大橋国昭 他(紹介議員 砂田喜昭)	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
議員提出議案第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 (内容については小矢部市議会ホームページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に変わりません

9月定例会で継続審査とされた議案

その他	議案第52号	令和元年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について ・地方公営企業法第32条第2項及び第3項の規定により、剰余金の処分を行うもの。
決算認定	認定第1号	令和元年度小矢部市一般会計歳入歳出決算
	認定第2号	令和元年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算
	認定第3号	令和元年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
	認定第4号	令和元年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
	認定第5号	令和元年度小矢部市下水道事業特別会計歳入歳出決算
	認定第6号	令和元年度小矢部市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
	認定第7号	令和元年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算
	認定第8号	令和元年度小矢部市水道事業会計決算

9月定例会で報告された事項

財政状況	報告第3号	令和元年度小矢部市継続費精算報告について
	報告第4号	健全化判断比率の報告について
	報告第5号	資金不足比率の報告について



9月定例会の 審議経過

(会期17日間)

2日	本会議
4日	本会議(提案理由説明)
7日	全員協議会
8日	議案調査日
9日	議案調査日
10日	議会議事運営委員会
11日	本会議(代表・一般質問)
14日	地域活性化特別委員会
15日	民生文教常任委員会
16日	公共施設再編特別委員会
17日	総務産業建設常任委員会
18日	決算特別委員会
	議案調査日
	議会運営委員会
	委員長会議
	全員協議会
	本会議(質疑・討論・表決他)

永年勤続議員表彰

小矢部市議会議員表彰内規に基づき、本定例会で次の方を表彰しました。

◎議員在職十年以上表彰

福島 正力	議員
白井 中	議員
藤本 雅明	議員
吉田 康弘	議員
義浦 英昭	議員

人事案件

◎小矢部市監査委員の選任同意

福島 正力 氏(芹川)

◎小矢部市教育委員会委員の任命同意

石野 昌一 氏(浅地)

◎小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任同意

福島 敏正 氏(芹川)

◎人権擁護委員の候補者の推薦

笹島 康代 氏(野端)

特別委員会の廃止

調査の目的を終了したものととして、人口対策特別委員会を廃止しました。

特別委員会の設置

特定の付議事件を審査又は調査するため、次の特別委員会を設置しました。

地域活性化特別委員会

地域の活性化に関し、必要な事項の審議を行うため設置しました。(委員7名)

決算特別委員会

令和元年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など9議案を審査するため設置しました。(委員11名)

令和2年度 議長交際費支出内訳表

令和2年4月～令和2年9月 (単位:円)

区分	件数	金額	備考
1 慶弔・見舞費	4	32,550	
① 御祝・寸志	0		祝賀会、記念行事、大会祝い金等
② 激励金	2	11,000	全国大会出場激励金等
③ 見舞・香典	2	21,550	香典、生花等
2 協賛費	3	13,940	各種協賛費等
3 会費・懇談会費	1	5,000	各種団体との会議、懇親会費等
4 その他	8	55,374	訪問時・来客時記念品、お土産等
合計	16	106,864	
令和2年度予算額		1,200,000	
執行率		8.91%	

※小矢部市議会のホームページからもご覧いただけます。

議 会 議 員 構 成

議 長	藤本 雅明 <small>ふじもと まさあき</small>	副 議 長	加藤 幸雄 <small>かとう ゆきお</small>
総務産業建設常任委員会委員	委員長 山室秀隆 <small>やまむろひでたか</small> 委員 林 登 <small>はやし のぼる</small> 砂田喜昭 <small>すな た よしあき</small>	副委員長 谷口 巧 <small>たにくち たけみ</small> 藤本雅明 <small>ふじもと まさあき</small> 石田義弘 <small>いしだ よしひろ</small>	嶋田幸恵 <small>しまだ ゆきえ</small> 沼田信良 <small>ぬまの のぶよし</small>
民生文教常任委員会委員	委員長 吉田康弘 <small>よしだ やすひろ</small> 委員 竹松豊一 <small>たけまつとよかず</small> 中田正樹 <small>なかだ まさき</small>	副委員長 出合和仁 <small>で あいかずひと</small> 加藤幸雄 <small>かとう ゆきお</small> 義浦英昭 <small>よしうらひであき</small>	白井 中 <small>しらい あたる</small> 福島正力 <small>ふくしましゅうりき</small>
議会運営委員会委員	委員長 沼田信良 委員 山室秀隆	副委員長 福島正力 義浦英昭 吉田康弘	嶋田幸恵
公共施設再編特別委員会委員	委員長 福島正力 委員 出合和仁 砂田喜昭	副委員長 竹松豊一 山室秀隆 義浦英昭	白井 中 嶋田幸恵
地域活性化特別委員会委員	委員長 沼田信良 委員 谷口 巧	副委員長 林 登 加藤幸雄 吉田康弘	中田正樹 石田義弘
決算特別委員会委員	委員長 嶋田幸恵 委員 林 登 白井 中	副委員長 義浦英昭 竹松豊一 中田正樹 沼田信良	谷口 巧 砂田喜昭 吉田康弘
議会だより編集委員会委員	委員 山室秀隆	吉田康弘 藤本雅明	福島正力 沼田信良

議 会 選 出 委 員 等

監 査 委 員	福島正力		
小矢部川中流水害予防組合議会議員	出合和仁	加藤幸雄	石田義弘
砺波地方衛生施設組合議会議員	林 登	谷口 巧	加藤幸雄
砺波地方介護保険組合議会議員	吉田康弘	中田正樹	嶋田幸恵 沼田信良
砺波地域消防組合議会議員	山室秀隆	義浦英昭	福島正力 石田義弘
高岡地区広域圏事務組合議会議員	山室秀隆	義浦英昭	中田正樹
民生委員推薦会委員	加藤幸雄	吉田康弘	
国民健康保険運営協議会委員	谷口 巧	加藤幸雄	石田義弘
上水道審議会委員	山室秀隆	義浦英昭	沼田信良
公害対策審議会委員	竹松豊一	出合和仁	山室秀隆
都市計画審議会委員	竹松豊一	谷口 巧	加藤幸雄 吉田康弘 白井 中
交通安全対策協議会委員	加藤幸雄		
ケーブルテレビ放送番組審議会委員	藤本雅明		
小矢部市土地開発公社理事	竹松豊一	谷口 巧	義浦英昭
公益財団法人クロスランドおやべ理事	林 登	竹松豊一	吉田康弘

令和2年9月18日現在



会派「誠流」
石田 義弘 議員



▶動画配信中

質問 国の地方創生臨時交付金を含め、新型コロナウイルス対策として、市全体でどれぐらいの規模になるのか。また、今後の新型コロナウイルス対策として、市にどれぐらいの余力があるのか。

市長 本市では、これまで6回の補正予算において、新型コロナウイルス感染拡大への対策を講じた。その対策費の合計額は、42億992万4千円となっている。また、余力については、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の残額は、交付限度額の通知があった5億868万4千円から、当該交付金の充当予定額約5億350万円を差し引いた約518万円となっている。財政調整基金の残高見込額が4億8千88万7千円となることから、これに地方創生臨時交付金の残額を加えた4億8千600万円が市の余力に該当する額となる。

質問 新型コロナウイルスにより、市内の観光業及び飲食店業界は、大きな打撃を受けている。市として、観光、農業を含む、新たな経済対策が必要ではないか。

市長 新たな経済対策については、農業をはじめとする各種産業の経営状況を注視するとともに、国や県による今後の追加施策の動向を踏まえながら、地方創生臨時交付金の残額、財政調整基金の残高を踏まえ、総合的に検討をし、必要と判断すれば躊躇なく対策を講じてまいりたい。

質問 インフルエンザ予防接種助成については、今後、冬場にかけてインフルエンザの発症が見込まれる中、大変意義があるものである。接種率100%を目指して、対策を強化していく姿勢が重要だと思いがどうか。

市長 インフルエンザ予防接種助成については、広報おやべ10月号において、感染予防対策も含めた特集記事を掲載し、市民へ周知を図る予定としている。高齢者については、インフルエンザの重症化リスクが高いとされていることから接種率の向上を目指し、民生委員等を通じた周知や、がん検診などに併せたPRなど、周知を徹底したい。

子供については、接種可能な対象者の全ての方に接種いただくことを目指し、関係機関の協力を得ながら、各方面に周知を図りたい。なお、高校生には個別に郵送する。今後、インフルエンザ予防接種費用助成事業の円滑な推進に向け、県、医師会と連携しながら、より一層の対策に努めてまいりたい。

質問 令和3年度予算編成が本格化する中で、市税などの減少は目に見えている。今年度のように市民に我慢してもらうにも限界がある。予算編成に当たり、市長の決意、方針を伺う。

市長 本市では、地域経済の状況等を踏まえ、令和3年度の予算編成に向けて、地方税及び地方交付税等の一般財源総額の充実に努め、国や県への重点要望を行ったところである。令和3年度の予算編成に当たっては、引き続き、国の地方財政対策に係る情報収集に努めるとともに、持続可能かつ健全な財政運営の維持を念頭に置きつつ、市民の生活と命を守り地域経済

を回復させるという強い覚悟で臨んでまいりたい。

質問 令和元年度の決算によると、実質公債費比率15.2%、将来負担比率192.6%と早期健全化基準を下回ってはいるが、いずれも平成30年度の数値を上回っている。また、県内でも高い数値であり、大変危惧しているところである。今後の見込みについて伺う。

市長 実質公債費比率については、令和5年度に17%を超え、ピークを迎え、数年間は17%台で推移し、その後、低下していくものと見込んでいる。将来負担比率については、令和2年度末に200%を超えピークを迎え、令和3年度以降は徐々に低下していくと見込んでいる。



子ども・高齢者のインフルエンザ予防接種助成が拡充されました。(今年度限り)

- ◎コロナ対策の現状と今後の取組みについて
- ◎健全化判断比率について
- ◎遺族会等の今後の運営について

- ◎新型コロナウイルス感染症対策と対応について
- ◎財政の将来展望について
- ◎観光事業の取組みについて
- ◎経済活性化に向けた取組みについて

会派「市民報徳会」
出合 和仁 議員



動画配信中

質問 新型コロナウイルス対策事業の進捗と効果について問う。

市長 国、県との連携も含め、

生活困窮者の支援や地域経済の活性化など、市独自対策を迅速かつ着実に実施しており、停滞した地域経済の下支えに効果があつたものと考えている。また、

光ファイバ整備事業やGIGAスクール構想の実現を目指す情報教育環境整備事業は、新しい生活様式に対応するための情報通信基盤整備であり、今後、本市における地域活性化に効果が発揮されるものと確信している。

質問 新型コロナウイルスの影響による市税の現状と市民生活への対応について問う。

市長 市民税や固定資産税をはじめとする地方税については、

国の緊急経済対策の徴収猶予の特例措置により、本市では9月4日現在、47件、3千112万円の徴収猶予申請があつた。

質問 コロナ禍の長期化が将来の市財政状況に大きな影響を及ぼすことが懸念される。本市財政の将来展望と対応を問う。

市長 令和2年度予算について

は、新型コロナの影響により、

観光、イベントなどで一部未執行となるものを除き、着実に執行をしている。令和3年度は、

個人市民税や法人市民税の落ち込みが見込まれ、歳入の確保が課題になると認識している。また、新図書館やこども園などの

大型事業が本年度で完了に至るが、大型事業の借入金償還の公債費が令和5年度まで増え続け、財政の硬直化が見込まれ、

一般財源の確保が大きな課題であると認識している。一方、地方創生臨時交付金により、5年計画としていたGIGAスクール構想の実現を加速し、全児童生徒への1人1台のタブレット

端末の整備と小中学校の通信環境の整備により、オンライン教育の環境整備を進めている。また、光ファイバ化による事業所などのテレワーク環境の整備など、限られた財源の中で、事業

の選択と集中、平準化も図りながら将来にわたる健全財政の維持に取り組んでまいりたい。

質問 観光事業の取り組みとまちなかのにぎわい効果について

問う。

市長 市営駐車場の利用台数に

ついて、平成30年度は、年間利用台数1万5千470台、土日祝日

のパークアンドライド利用台数は、1日平均254台、令和元年度

では、利用台数は2万1千429台で約1.4倍、パークアンドライド

利用台数は、1日平均326台で約1.3倍に増加した。新図書館の入館者数目標は10万人としている

が、オープン以降8月末までに4万504人が来館しており、当初

目標を達成出来ると見込んでいた。める・びるについては、NPO法人が商店街で開催するイベントにあわせ1階カフェで販売企画するなど、市民との連携

により、にぎわいづくりの拠点としての役割を果たしていると考えている。

質問 道の駅メルヘンおやべに

ついて、観光の拠点として創意工夫が必要と考えるが、道の駅に対する考え方を問う。

市長 道の駅については、引き続き、観光特産品等の地域情報を提供する拠点施設として、より機能強化を図り、市民と観光客の双方にとって魅力ある施設にしていきたいと考えている。令和3年度以降の指定管理者募集において、他の観光施設との連携やアウトレット来場者をターゲットとした利用促進施策の実施、地場産品の販路拡大等を業務内容に盛り込みたいと考えている。加えて、地域資源の活用、市の活性化を目的に行う自主事業の展開や施設の運営について創意工夫ある提案を広く募集したいと考えている。

質問 経済活性化に向けた取り組みについて問う。

市長 出産、子育て環境の充実、地方でも仕事をしやすい体制づくりに取り組むことが必要であり、首都圏の企業などに対し、光ファイバー化による、サテライトオフィスやテレワーク等の環境整備を積極的にPRしていきたい。



道の駅メルヘンおやべ

- ◎「第8期介護保険事業計画」策定に向けて
- ◎介護予防事業ミニ・デイ「いずみの園」について
- ◎市民活動の支援策について
- ◎避難所での障害者対応について
- ◎子育て支援策について



嶋田 幸恵 議員



動画配信中

質問 砺波地方介護保険組合の第8期介護保険事業計画策定に向けて、計画性のある安定した持続可能なサービスを提供してほしい。介護予防、日常生活支援統合事業及び包括支援事業任意事業を充実させてほしい。

民生部長

健康、医療、福祉などの関係機関、地域の担い手との連携をより強化し、効果的、効率的に取り組んでまいりたい。

質問 介護予防事業ミニ・デイ「いずみの園」の実態と効果を問う。

市長 登録者は126人で、フレイル予防、脳トレ、低栄養予防等や交流に取り組んでいた。ミニ・デイ「いずみの園」の移行先は決まったか。小矢部市のために頑張った市民に貢献してほしいと思うが、考え方を問う。

市長 これまで市政運営に非常に貢献いただいた、特に高齢者の方の声をしっかりと受け止めていただくと、移転先は、公共施設再編特別委員会の中で決定したい。

質問 コロナウイルス感染症の発生以来、市民活動が自粛を余儀なくされている。ケーブルテレビで活動を紹介してはどうか。今後の市民活動の支援策を問う。

総務部長

大変有効な取り組みであり、各種団体に対し、ケーブルテレビの活用を周知していきたい。また、非接触型体温計の貸出など安心して市民活動ができる環境の整備に努めたい。

質問 避難所での障害者対応について、特に視覚、聴覚障害者の支援策を問う。

総務部長

平成31年3月に小矢部市避難行動要支援者避難行動支援プランを策定した。避難所には、福祉避難室として専用スペースを設けている。ロープによるトイレ誘導や音声、文字、手話等さまざまな方法を用い、障害者が生活する上で支障をできるだけ取り除くよう努めたい。



介護予防事業ミニ・デイ「いずみの園」の様子

- ◎新型コロナウイルス対策について
- ◎インフルエンザワクチン接種補助制度について
- ◎市指定文化財「曳山及び歌舞伎山」について



中田 正樹 議員



動画配信中

質問 コロナ禍における市内の雇用情勢について問う。

産業建設部長

本市の本年1月の有効求人倍率は2.36倍、3月が1.84倍、直近の7月が1.60倍と低下している。新型コロナウイルス感染症の影響と考えている。

質問 雇用調整助成金制度は、給付対象者にしっかりと周知されているのか。

産業建設部長 適切な補償が労働者にされるよう、制度の活用について、雇用主にしっかりと指導をしていく。

質問 インフルエンザワクチン接種補助については、春先から指摘をしてきた。もう少し早い時期の判断、決断が可能だったのでは。

市長 医師会の先生方から専門的な見地からご助言をいただけてきた。財源について、地方創生臨時交付金の対象事業になるかどうかの確認に時間を要した。他市に先駆けての発表にはならなかったが、県内トップクラスの助成内容である。

質問 インフルエンザワクチンの需給の逼迫、確保への懸念について問う。

民生部長 ワクチンの確保は重要な課題であり、県や市医師会には既にお願いをしている。緊密な連携を図り、情報共有に努める。

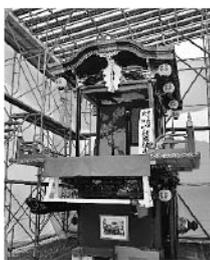
質問 花山と歌舞伎山両方ある地域は珍しいのでは。

教育委員会事務局長

県内では、花山型と屋台型の曳山が組み合わされた祭りは現在行われていない。花山と同時に歌舞伎山を再び巡行することができれば、県内唯一の祭りとなる。

質問 祭り実現への課題、思い、市当局の決意を聞きたい。

産業建設部長 歌舞伎山、花山そろって祭りができれば本当に見応えのある祭りになると思う。まずは、その町内の課題の調査から始めて、ぜひともそういった祭りが今後できるよう、最大限の支援をしていく。



平成29年に15年ぶりに組み立てられた歌舞伎山

- ◎新型コロナウイルス感染症に関する情報発信について
- ◎小矢部市の職員採用について
- ◎移住定住促進とコラボインターンシップについて



林 眞人
登 議員



▶動画配信中

質問 新型コロナウイルスに関して、どのような問合せが多いか。

総務部長 事業者向けの金融支援、それから助成事業に関するものが多い。次いで、感染予防に関する問合せが多い状況にある。

質問 新型コロナウイルスに関する情報を項目別に分けて見やすく市ホームページに表示してはどうか。

総務部長 問合せの多い項目を意識した見出しの表記内容へと改善する必要がある。あわせて、イラストの活用などにより閲覧しやすい表記への見直しを検討していきたい。

質問 県や国の情報も含めて、新型コロナウイルスに関する情報を整理した見やすいチラシや冊子を作っているかどうか。

総務部長 日々状況が変化し、随時市民の皆様へ新しい情報を発信する必要がある。校正作業や印刷作業に時間を要する広報紙といった発行は難しいと考えている。今後は、市ホームページ

レビでの情報発信の充実について、検討していく。

質問 広報アドバイザーを外部から招き、市全体の広報を見直すことが有効だと考えるが、いかがか。

企画政策部長 広報アドバイザーといったプロフェッショナルを外部から招くことについては、戦略的な広報の推進につながるだけではなく、議員ご指摘の生産性の向上も期待されるが、費用対効果、情報管理など様々な観点から慎重に見極めていきたい。

質問 多様な人材の確保と移住・定住を促進するために、U・Jリーター枠を創設し、県外から民間出身の新たな人材の確保を進めてはどうか。

副市長 社会人経験者採用枠の外に、あえてU・Jリーター枠を設ける必要はないと考える。



項目別に表示されたHPの例(首相官邸HP)



白井 亜太郎
中 議員



▶動画配信中

質問 新図書館の年間利用者数の目標を10万人としているが、利用状況を問う。

教育委員会事務局長 4月18日から約1か月の臨時休館があったが、8月末現在で4万504人の方に来館いただいております。10万人という目標を達成できると見込んでいます。

質問 最近、感染リスクを低減するために電子書籍の導入に取り組んでいるところがあるが、今後に向けて検討すべきではないか。

教育委員会事務局長 現在のところタイトル数が少ない、単価が高額、システムの経費がかかるなどの理由により購入していないが、既に導入している自治体も含めて近隣の図書館と情報交換をしながら、今後調査研究してまいりたい。

質問 石動駅南への商業施設等の誘致について、コロナ禍ではあるが、対策を進める考えはあるか。また、土地の公示価格と相場価格のギャップが大きいことが足かせになっているのか。

企画政策部長 当該地への誘致は周辺地域のにぎわいづくりの核となると考えており、コロナ禍においても粘り強く誘致に取り組んでいきたい。また、公示価格と買取

希望価格とのギャップにより、本市の発展の機会を逃すことがないよう、可能な限りの支援を含めて、喫緊の課題として検討してまいりたい。

質問 「おやべイルミ」存続のためのガバメントクラウドファンディングの手法を利用した寄附金の募集について問う。

教育長 この募集は、6月30日から9月28日まで受け付けており、寄附金の使用道としては、LEDの更新費用等に充てる予定である。目標額は100万円としており、9月10日現在で35件、88万円の申込みをいただいている。



2015年から毎年開催されているおやべイルミ

- ◎防災意識の向上と洪水ハザードマップの空白地域について
- ◎熱中症対策について
- ◎開設される子育て包括支援センターについて
- ◎コロナ禍における伝統文化の継承について

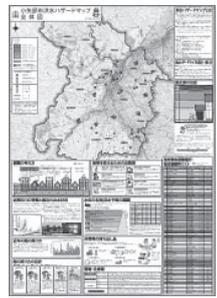


谷口 巧 議員



▶動画配信中

質問 洪水ハザードマップについて、山間地の中小河川や用排水路、地下道やアンダーパス等で未調査の空白地帯があるならば、見直す必要があるのではないかと。小規模な山間地の中小河川、用排水路については洪水時の浸水想定区域の調査が実施されていない。このような空白地域については、警報発令等により現地パトロールを実施し、適切な対策を講じていく。今後、国や県の洪水浸水想定区域図に変更があれば、本市の洪水ハザードマップも適切に見直していきたい。



小矢部市洪水ハザードマップ

民生部長 室内での熱中症が多くなっていると言われており、適切な室内環境を整える事は重要な対策の一つであると認識している。エアコン購入等の助成に関しては、熱中症対策として

どのような支援の方法があるか、現状の把握に努め、先進事例についても調査していきたい。

質問 10月から開設される子育て世代包括支援センターの役割等について問う。

民生部長 妊娠期から出産子育て期まで切れ目のない支援体制が構築され、総合的相談支援をワンストップで行い、きめ細かな支援が実現できるものと考えている。

質問 コロナ禍における伝統文化の継承について、当局の考えや対策を問う。

教育委員会事務局長 長い歴史の中で伝え続けてきた伝統芸能や祭りは、貴重な文化的財産である。新型コロナウイルスが及ぼす影響を十分注視し続けるとともに、各団体の実情の聞き取り等を通じて、必要な方策を検討してまいりたい。

- ◎デジタルガバメントへの取り組みについて
- ◎子どもたちのコロナ禍での環境について



竹松 豊一 議員



▶動画配信中

質問 マイナンバーカードを使ったコンビニでの住民票等の交付について問う。

民生部長 実施に係る初期費用やランニングコスト、費用対効果等、十分な調査研究が必要と考えている。

質問 行政サービス100%デジタル化について問う。

総務部長 マイナンバーカードの市業務への活用、業務システムのクラウド化の拡大、行政手続のオンライン化等、検討していきたい。

質問 プレミアム付商品券の第3弾、PayPay等のポイント還元も含め、当局の今後の見解を問う。

産業建設部長 経済状況を適切に把握し、電子マネーを活用したポイント還元事業も含めて、有効な施策を検討していきたい。

質問 感染症対策として小中学校の手洗い蛇口の自動水栓化・レバー式への変更について当局の見解を問う。

教育委員会事務局長 小中学校の手洗い場等の蛇口総数は1千727か所、自動水栓化率は約21%で、自動水栓化、

レバー式も含めて感染症対策に有効であり、総合的に検討していきたい。

質問 小中学校特別教室のエアコン設置について問う。

教育委員会事務局長 特別教室136教室のうち、エアコン、冷風扇がない教室は56教室であり、計画的な整備を検討していきたい。

質問 小中学校長寿命化計画策定の中、トイレの大規模改修について問う。

教育委員会事務局長 大規模改修を含めた検討が必要であり、乾式清掃ができる床素材やバリアフリー化への対応等を含めて、長寿命化計画の中で検討していく。

質問 地元食材で給食をグレードアップし、元気になる取り組みができないか。

教育委員会事務局長 従来から「お好み献立」や「呉西（コーセイ）な日の給食」を実施しており、今後とも安全でおいしい給食の提供に努めていきたい。



マイナンバーカードを使った取り組み

◎タウンミーティング開催などについて
◎ごみ減量化対策について



山室 秀隆 議員



▶動画配信中

質問 コロナ禍で各地区の行事が中止されている中で、タウンミーティングの実施の有無について、また、万が一の場合の責任の所在について伺う。

市長 これまでは18地区で開催していたが、今回は3密の徹底的回避など感染防止策を講じた上で、主に小学校区単位で6回の開催を予定している。また、責任の所在については、道義的責任は市にあるが、第一義的には本人にあると思う。

質問 若い世代が首都圏の大学へ進学後、帰ってくる人が少ないが、10年後の成人式等のアンケートでは、都会へ行っている人の7割が「いずれは帰ってきたい」と回答している。若い世代に帰ってきてもらうためにも、ふるさと教育の一環として、「すき」から「すてき」な小矢部市にするため、市長の思いを託した「市長からの手紙」を中学3年生に出してはどうか。

市長 ご提案の中学3年生への手紙については、少し

前向きに検討させていただきたいと考えている。

質問 野焼きが禁止され、屋敷林から発生する剪定枝の環境センターへの資源ごみとしての持ち込みが増加している。剪定枝の処理費は、資源ごみとしての処理費より1トン当たり1万2千円高い。また、剪定枝を処理機でチップ化すれば土壌改良、雑草抑止に効果があると聞いている。剪定枝の持ち込み抑止を兼ねて、小型剪定枝処理機を市で購入し、市民に貸し出すことにより、剪定枝のごみ発生抑制を図ってはどうか。

民生部長 剪定枝の処分費用の抑制は、本市の課題の一つである。小型剪定枝処理機は、ごみの減量化に役立つものと考えており、小型剪定枝処理機の貸し出しについて、試験的導入も視野に入れて、先進地事例を調査研究していきたい。



剪定枝処理機

一般質問

◎コロナ禍のもとでの学校のあり方
◎新型コロナウイルス感染症の拡大防止策について
◎石動駅での折り返し運転と市営バス、他市を結ぶバス路線について
◎気候危機へ緊急の対応を



砂田 喜昭 議員



▶動画配信中

質問 東部小学校校区から市長に「統廃合しないで欲しい」との署名1570筆が提出された。この受け止めと対応について伺う。

市長 地域の皆さんの思いの表れと受け止めている。国の教育再生会議で少人数学級の検討が始まったことを受けて、その提言が予定されている来年5月頃まで小中学校再編計画の策定作業を延期することとした。

質問 部活が成り立たないから学校統廃合するのは筋違いである。市が社会体育として部活を運営するように少しずつ移行できないか。

教育長 国でも学校部活動を学校から地域へ移行する流れが示されている。令和3年度に部活動のあり方検討会を立ち上げて、本市の実情に合った仕組みを検討してまいりたい。

質問 新型コロナウイルス感染症の拡大抑制のために、PCR検査を徹底し、無症状の感染者を発見、保護・隔離することが重要だ。介護・医療・学校・保育所等で働く

人の定期的検査を求める。
民生部長 検査機関への負担や費用対効果を考えると定期検査実施は困難である。
質問 学童保育の3密を避けるために、各地区に市が運営する学童保育を設置できないか。

民生部長 3密を避ける国からの指針が示されれば、必要な対応を講じたい。各地区での設置となると、設置費用、管理運営方法、下校時の安全対策など諸課題があり、実現は困難である。

質問 気候非常事態宣言二酸化炭素排出ゼロを表明できないか。温室効果ガス削減対策で北陸電力の削減目標に期待するのではなく、市独自の対策を求める。

民生部長 宣言表明自治体の具体的な施策等を含めて調査研究したい。引き続き、温室効果ガス削減の取り組みを推進してまいりたい。



東部小学校

委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

総務産業建設常任委員会

一点目は、指定管理者制度について、指定管理者が管理する施設の目的が、最大限に発揮されるような管理運営となるよう指導すること。また、指定管理者選定にあたっては、募集要項作成段階から十分な検討を行うなど、より効果的で魅力ある施設運営となるよう努めること。

二点目は、防災訓練について、新型コロナウイルス感染症に対応する訓練とするとともに、災害発生時等に適切な行動がとれるような実践的で実効性のある訓練を行い、市民の防災意識の向上を図ること。

民生文教常任委員会

一点目は、新型コロナウイルス感染症について、今後も感染拡大が予想されることから、市民の方々への影響をしっかりと調査し、生活支援の充実に努めること。また、六月から小中学校の授業が通常どおり再開されているが、一部の児童生徒が生活リズムを取り戻せていないという現状も見受けられる。各学校との連携を図り、対応を行うこと。

と。

二点目は、GIGAスクール構想に基づき、学校現場において導入されるタブレット端末がより効果的に活用され、創造性を育む充実した教育ツールとなるよう運用方針を明確に定めること。また、タブレット端末のメンテナンスや更新に備え、維持管理計画の検討を始めること。

三点目は、新学校給食センター整備基本構想における整備適地エリア等の検討については、今後の学校給食センターに求められる条件や機能について十分な検討を行うとともに、整備に必要な敷地面積などを勘案し、現有する市有地を最大限に活用すること。

閉会中委員会開催状況

総務産業建設常任委員会

8月4日開催

*所管事項について、委員から意見がありました。

意見 消防分団について、分団員の確保・充足に努めていただき、市民の安全・安心のために体制を整えて欲しい。

回答 現在も分団員の定数に対して充足できていない。分団員の充足率を上げるとのことについては、各分団も苦慮されているところである。今後もさまざまな機会を通じて、団員の確保に努めてまいりたい。

民生文教常任委員会

8月5日開催

*所管事項について、委員から意見がありました。

意見 遠隔授業や遠隔学習の環境が整っている学校から、先行して学年単位や部活動単位などで取り組んでみることに大切なのではないかと。

回答 小中学校の教育は公平であることが大前提であるが、可能なことから取り組むことは重要であると考えている。ICT活用教育の実施に必要な経験・知識を蓄積し、フィードバックを経て、改善へとつなげていけるよう努めていきたい。

公共施設再編特別委員会

8月24日開催

*所管事項について、委員から意見がありました。

意見 おやべ温泉の売払いについて、資産価値を知るために不動産鑑定を実施するということが、買い手がいなかった場合、埋め戻しと不動産鑑定両方の費用がかかることになる。買い手がつく見通しはあるのか。

回答 今回も公有財産売払いの原則である一般競争入札により売払いを行うため、現時点において、あてがあるということはない。広く募集をしていきたいと考えている。

12月定例会の日程(予定)

4日(金)	10時 本会議(提案理由説明)	全員協議会
7日(月)	議案調査日	
8日(火)	議案調査日	
9日(水)	議案調査日	
10日(木)	9時 議会運営委員会	
	10時 本会議(代表・一般質問)	
11日(金)	10時 本会議(一般質問)	
14日(月)	10時 地域活性化特別委員会	14時 民生文教常任委員会
15日(火)	10時 公共施設再編特別委員会	14時 総務産業建設常任委員会
16日(水)	議案調査日	
17日(木)	10時 議会運営委員会	委員長会議
		13時 全員協議会
		15時 本会議(質疑・討論・表決)

※オレンジ色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。録画映像はインターネットにて配信を行う予定です。※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のHPをご覧ください。



■ 会務報告

令和2年6月26日から令和2年9月1日まで

年月日	件名	摘要	開催地
2. 7. 1	令和3年度重点事業要望	・小矢部土木事務所 ・高岡農林振興センター ・あいの風とやま鉄道(株)	市内、高岡市、富山市
7. 3	議会だより編集委員会	・第198号発刊について	第二委員会室
7. 6	令和3年度重点事業要望	・富山河川国道事務所 ・富山県庁他	富山市
7.13	国道471号整備促進期成同盟会総会	議事 ・令和元年度事業報告、歳入歳出決算 ・令和2年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	クロスランドおやべ
	主要地方道砺波小矢部線整備促進期成同盟会総会	議事 ・令和元年度事業報告、歳入歳出決算 ・令和2年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	
7.14	令和3年度重点事業要望	・北陸地方整備局	新潟市
7.16	小矢部川中流水害予防組合議会	議事 ・令和元年度事業報告、歳入歳出決算 ・令和2年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	特別会議室
	議会運営委員会	・令和2年7月臨時会について	第二委員会室
	合同会派説明	・令和2年7月臨時会について	第一委員会室
7.21	令和3年度重点事業要望	・北陸農政局	金沢市
	議会だより編集委員会	・第198号発刊について	第二委員会室
7.22	全員協議会	・令和2年7月臨時会提出議案等について	第一委員会室
	議会運営委員会	・令和2年7月臨時会議案第46号の発言通告及び採決方法について審議	第二委員会室
	本会議	・令和2年7月臨時会議案第46号について議決	議場
7.31	国道359号改修促進期成同盟会総会	議事 ・令和元年度事業報告、歳入歳出決算 ・令和2年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)について	砺波市
8. 3	砺波地方衛生施設組合議会定例会	議事 ・令和元年度砺波地方衛生施設組合一般会計歳入歳出決算の認定他1議案	高岡市
8. 4	総務産業建設常任委員会	・石動第1分団消防器具置場の移転先の決定について報告	第一委員会室
8. 5	民生文教常任委員会	・小矢部市交通安全都市宣言の改定について他1件報告	第一委員会室
8. 7	利賀ダム建設促進期成同盟会総会	・令和元年度事業報告、歳入歳出決算 ・令和2年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について	砺波市
8.17	富山県市議会議長会臨時総会及び県知事との懇談会	議事 ・令和元年度会務報告 ・令和元年度歳入歳出決算 ・北信越市議会議長会評議員会提出	魚津市
8.21	砺波地方介護保険組合議会定例会	議事 ・令和2年度砺波地方介護保険組合介護保険事業特別会計補正予算(第1号)他1議案及び認定3件等	砺波市
	砺波地域消防組合議会定例会	議事 ・令和2年度砺波地域消防組合一般会計補正予算(第1号)他4議案及び認定1件等	
8.24	公共施設再編特別委員会	・市有財産(おやべ温泉)の売払いについて報告	第一委員会室
8.25	全員協議会	・令和2年度小矢部市総合防災訓練の実施について他1件報告	第一委員会室
	議会運営委員会	・令和2年9月定例会について	第二委員会室
8.29	北陸新幹線新高岡駅「かがやき」停車実現期成同盟会総会	・活動報告 ・今後の利用促進に向けた取組みについて	高岡市

■ 市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の行政視察を受け入れています。

(令和元年6月28日～令和元年9月2日まで)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員(人)		視 察 内 容
		議員	随員	
2. 7.28	津幡町議会 (議会改革検討特別委員会)	7	2	・タブレット端末の導入、活用方法について

編集後記

新型コロナウイルス感染症対策を徹底する一方で、従来の社会活動や経済活動の自粛が続いています。しかしながら、必要な対策を講じながら少しずつ活動を再開する動きが生まれており、WEB会議、リモート打合せなどが普通のことになりつつあります。小中学校の教育現場では、来年度から「GIGAスクール構想」の導入が始まることから、教員も生徒も父兄も準備に忙しい状況にあると思っています。

「コロナ禍」により、私たちの社会生活や経済活動が大きく変貌しようとしていると実感しながら、市議会が成し得る最善の選択を追求していきたいと考えています。

(議会だより編集委員 吉田記)

今回の「議会だより」は、令和3年2月の予定です。

小矢部市議会 アンケート

今後の参考にさせていただくため、アンケートを実施いたします。ご協力いただいた皆さまの中から抽選でプレゼントをお送りします。多くの皆様からのご意見をお待ちしています。

プレゼント

メルギューくんマスク2枚セット
10名様

※メルギュー君メルモモちゃんがプリントされたマスクです。



回答方法

右のアンケート項目・必要事項について、漏れがないように記入いただき、下記のいずれかの方法で回答をお願いします。

〔HPから〕 右のQRコードから市HPにアクセスし、入力フォームにより回答ください。



〔メール〕 gikai@city.oyabe.lg.jp

〔FAX〕 0766-68-0194

〔郵便〕 右のアンケートを切り取っていただき、ハガキに貼り付けるか封筒に入れて投函してください。

締 切

令和2年12月11日(金) 必着

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※住所・氏名・電話番号はプレゼントを発送するため、年齢はアンケートを集計する際のみ利用します。

〒932-8611

小矢部市本町1番1号

小矢部市議会事務局 あて

小矢部市議会 アンケート

1 市議会の活動の情報は何で入手していますか？(複数回答可)

- 議会だより 市議会ホームページ
 市議会 Facebook ケーブルテレビ議会中継
 本会議インターネット配信 その他 ()

2 議会だよりで関心のある記事は何ですか？(複数回答可)

- 当初・補正予算の概要 審議議案・議案別賛否状況
 代表・一般質問 委員会報告
 閉会中委員会開催状況 会務報告・行政視察報告
 編集後記

3 議会だよりについて、ご意見・ご要望や読んでみたい記事等ご自由に記入して下さい。

4 市議会に対してのご意見等をご自由に記入して下さい。

住 所	〒 ー TEL		
氏 名	年 齢	歳	